



ネットワーク MT 8CH 電位差観測装置

NETMT-ELOG8

8CH 地電位差計 24bit AD 32Hz/1Hz 記録 時刻 ntp 使用 コンパクト

本器は 24bit AD 8CH 入力と NTP 時計(クライアント)および Linux を内蔵した科学計測向けデータ収録装置です。NTP 時計により測定データに高精度なタイムスタンプ付けを行います。

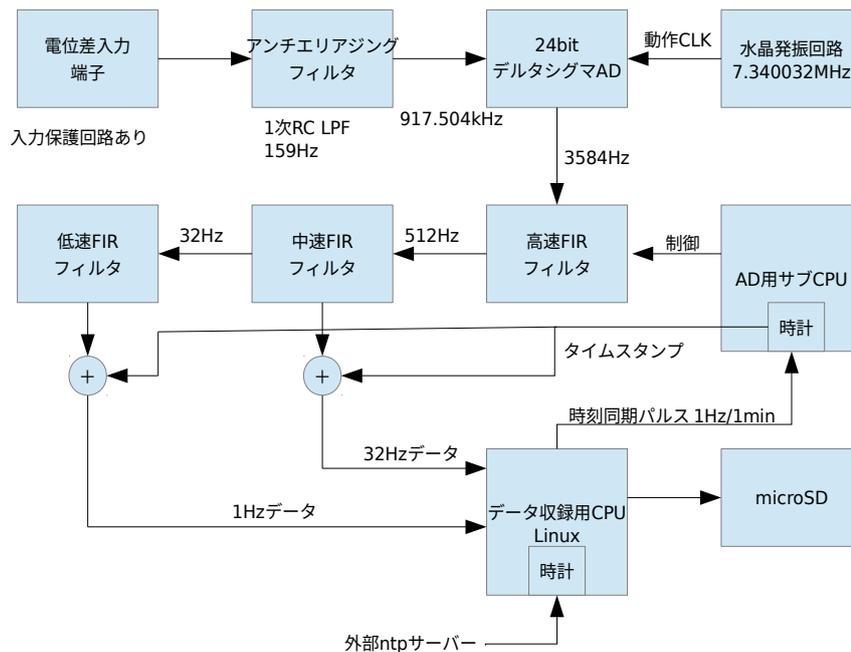
入力インピーダンスの高い 8CH の地電位差用アナログ入力を持ちます。入力電圧範囲 $\pm 10V$ 、24bit 分解能の AD 変換器をマルチプレクサを使わずに各チャンネルで保有しています。3584Hz でオーバーサンプリングしたデータを 3 段の FIR フィルタに通して、1Hz と 32Hz サンプルのデータを保存できます。計測データは内蔵の microSD (32GB) にデータファイル (1Hz/32Hz) として記録します。設定ファイルにて 1Hz/32Hz データのファイル記録 ON/OFF を選択出来、32Hz データはタイマー指定による任意期間の記録も可能です。

データ収録用 CPU の OS は Linux であり、有線 LAN 経由で ssh ログインおよび、sftp, scp などを使った計測データの取得を行うことが出来ます。また、WEB ブラウザで内蔵 microSD 内の計測データファイルを取得・閲覧出来ます。

Linux はネットワーク経由で外部の ntp サーバーにアクセスをして、時刻同期を行なっています。Linux から AD 用サブ CPU に 1Hz と 1 分パルスおよび時刻データを与えることで、サブ CPU の時計を同期させて AD サンプルの時刻同期を行なっています。

価格 ¥2,218,000-(税抜き)





- アナログ入力
チャンネル数 8CH
入力形式 差動入力 DC結合
入力インピーダンス 500Ω以上 @100Hz
入力電圧範囲 ±10V/24bit 1.192uV/LSB
入力LPF 1次RC型 fc=159Hz -20dB/dec
入力コネクタ ジョンソン端子
- AD変換器
デルタシグマ型 24bit
モジュレーション周波数 917.504kHz
出力周波数 3584Hz(オーバーサンプリング)
AD変換用サブCPUあり
各CHにAD変換器配置 マルチプレクサ無し
駆動クロック 全CH共通(同期)
内蔵NTP時計 1Hz信号で時刻同期
- FIRフィルタ
高速FIRフィルタ
入力 3584Hz
出力 512Hz
タップ数 135 デシメーション数 7
fc1 50Hz fc2 200Hz 減衰 -140dB
中速FIRフィルタ
入力 512Hz
出力 32Hz
タップ数 182 デシメーション数 16
fc1 0.1Hz fc2 16Hz 減衰 -140dB
低速FIRフィルタ
入力 32Hz
出力 1Hz
タップ数 323 デシメーション数 32
fc1 0.01Hz fc2 0.5Hz 減衰 -120dB

- LCD表示
サイズ 40文字 4行
表示内容 時刻, 8CHデータ, 記録状態
每秒更新
バックライト付き
- データ収録部
OS Linux
データストレージ 32GB microSD内蔵
LAN 100BASE-TX(RJ45, AUTO-MDIX)
ログイン SSH
データ転送 sftp, scp
シリアルコンソール 115200bps
- 計測データファイル 32Hz/1Hz
記録形式 テキスト csv形式
ファイル単位 1日1ファイル
自動圧縮 あり
1Hz 常時記録 ON/OFF可能
32Hz タイマー記録(常時記録 ON/OFF可能)
- Linux NTP時計
時刻精度 ±10msec NTP fix時
ntpd使用 ntpサーバー設定変更可能
- 筐体
本体寸法 W340mm H132.5mm D200mm
本体重量 2.7kg
- 電源
入力電圧 DC12V 9V~15.5V
ACアダプタ付属
消費電力
3.5W(DC12V入力時)
4.2W(ACアダプタ消費電力)
LAN接続あり BackLigth OFF